

遠軽町新庁舎建設基本設計(案)に係る意見募集の結果

番号	意見の内容	町の考え方
1	<p>82億も使って新庁舎を建設することに反対する。 いまさら意見等を聞いてどうするのか。もう建設は決まっているのではないか。 現在の庁舎を一部改修して（バリアフリー化等）使えば、まだ50年は使用できるのではないか。 食堂室はつくるのか。 なぜ、職員に駐車場が必要なのか。 いろいろな問題が山積している。早急に町民説明会を開いて欲しい。</p>	<p>新庁舎建設に当たっては、基本計画策定時に町民説明会や町民意見募集手続きを経て新庁舎建設を決定しました。 基本計画では、現庁舎の改修や窓口業務の集約化などについても検討するとともに、健全な財政シミュレーションの見直しを確認した上で、新庁舎を建設することを判断しております。 現在は、基本・実施設計を作成しており、今回は、基本設計（案）の内容について意見を募集しているところです。 基本設計（案）に対する御意見としてありました食堂室につきましては、職員の利用のほか、災害時における利用も考え、整備することを計画しております。 また、職員駐車場につきましては、各地域から自家用車により通勤する職員もいることから、必要と考えております。</p>
2	<p>【新築はせずにリフォームで現状を改善すべき】 トイレは古いと感じるが、ホールが狭いとは感じないため、庁舎を新しくする前に、住民サービスを良くするための町政遂行デジタルシステムを作り上げるべき。</p>	<p>現庁舎の改修につきましては、令和4年11月に策定した新庁舎建設基本計画の中で検討しましたが、増改築に50億円から60億円程度の事業費が見込まれることから、新たに建設する場合と比べ、工事費縮減効果は低いと判断したところです。 また、住民サービス向上のためのデジタル化の推進につきましては、新庁舎においても、窓口の在り方や手続方法など、様々な検討をしているところです。</p>
3	<p>【新庁舎（もし新築するなら）場所変更案】 JR遠軽駅舎に庁舎を合築し職員はJRで通勤する。</p>	<p>新庁舎の建設位置につきましては、町民の利便性の観点、防災上の観点、用地確保の観点から、また、消防の出動動線や日影の周辺住宅への影響などを考え、現庁舎の前庭としております。 JR遠軽駅舎との併設につきましては、JR北海道との協議が必要となり、有利な財源を活用できる期間内に完成できなくなることや、用地確保の面からも、難しいものと考えます。</p>
4	<p>【新庁舎（もし新築するなら）分散案】 メインの庁舎は瀬戸瀬に建て、各地域に町民のあらゆることにワンストップで対応できるコンビニ併設のような支所を開設する。</p>	<p>新庁舎の建設位置につきましては、町民の利便性の観点、防災上の観点、用地確保の観点から、現庁舎の前庭としたところです。 特に町民の利便性を考えると、現庁舎の前庭が最も適していると考えます。 また、各支所につきましては、職員数や施設の老朽化なども考慮し、今後、色々な方向性を検討したいと考えております。</p>
5	<p>【リフォーム、新築にかかわらず、庁内活性化案】 町職員の能力アップのための町職員向け研修センターを設置。</p>	<p>町では、多様化、高度化する業務への対応や、職員の意欲、知識、能力の向上等を図るため、職員研修を実施しているところです。また、これらの研修の一部は、現庁舎においても、リモートにより受講をしています。新庁舎において、新たな研修センター等の設置については検討していませんが、職員研修につきましては、引き続き実施します。</p>

遠軽町新庁舎建設基本設計(案)に係る意見募集の結果

番号	意見の内容	町の考え方
6	<p>【もし、新庁舎が建てられたら、どの程度町民の暮らしが良くなるか】 箱物に対する“仏作って魂入れず”にならないか疑問がある。あるべき役場とは、建物の新旧ではなく、町民にとって役に立つ場所であることだと思う。町村合併後、旧遠軽町以外の地区は大いに疲弊し、そんな時に、仏作って魂入れず的な新庁舎案を見せられても、しらけるばかり。たらい回しにすることなく、あらゆることに対応できる鍛えられた職員がそろっていることが魂だと思う。</p>	<p>町民サービスにつきましては、建物などのハード面だけではなく、サービス提供体制や職員育成など、ソフト面での改善も必要だと認識しているところ です。 今後も、より一層、町民の皆さんのため、さらなる職員育成に努めます。 また、町村合併につきましては、合併前の旧4町村は、医療機関や観光施設等を維持するため、それぞれ大きな債務を抱え、苦しい財政状況となっているところもありましたが、町村合併によりこれらの債務を整理することもでき、現在の地域の環境を維持できるようになったところ です。 今後も、町村合併前の状況に戻らないよう、健全な財政運営により、町民の皆さんの暮らしを守っていかうと考えております。</p>